



すえなが歯科医院

★NEWS PAPER★



2007. 1月号

vol.3

新年明けましておめでとうございます。2007年も皆様のわたりの健康維持のお手伝いが出来よう精一杯努めて参りますので今年もどうぞよろしくお願い致します。皆様にとって素敵なお年になりますように…

さて、今年第1号のお題は「親知らず」についてです。「親知らず」と言う言葉をよく聞くと思いますが以外とどのようなものが分かっている方は少ないようです。また、「親知らず」に悩まされた方、悩まれている方結構いらっしゃるのですがはなじょうか?ご参考にご覧下さい。

あけましておめでとう



「親知らず」(前から8番目の歯)

正常に生えている場合



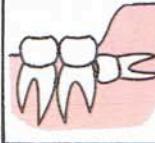
上下の親知らずがきちんとがみ合って、しっかり歯磨きが出来ており、むし歯には、くいなければ抜く必要はありません。

傾斜して生えている場合



親知らずのまわりは汚れのたまり場になりやすい為、化膿したり、前方の歯との間からむし歯になってしまいます。抜歯の必要があるかもしれません。

水平に埋伏している場合



後ろから出でこようとして前の歯を押す為、歯並びが悪くなったりやすくなります。それにより磨き残しが発生し、むし歯になってしまいます。抜歯の必要があるかもしれません。

そもそも親知らずは大変個人差があり、早い人で10代後半、遅い人で20代後半に生えてくるのじゃ。よくて、自分の子供に「親知らず」が生えている事を親が知らない事から「親知らず」と呼ぶようになつたと言われているのじゃよ。



はやめの治療をお勧めします。

なぜかと言うと…

- ・年齢と共に親知らずと骨の癒着がすすみ抜歯が困難になる。
- ・高血圧や心臓病など全身的な疾患があると抜歯にともなう危険性が増す。
- ・若い方が傷の治りが早い。
- ・妊娠中に親知らずが炎症を起こすとしばしばあり、治療に難渋する事がある。

◎妊娠前に親知らずを抜いておかれることをお勧めします。

◎ あくまで一般例です。

診断結果次第では上記のパターン以外も考えられます。

心あたりのある方、一度ご相談下さいね。

その他に次のような場合

抜歯が必要になってしまいます!

- ・親知らずが歯列から外れた場所から生えている方
- ・親知らずがくり返し歯肉炎を起こす場合
- ・反対側の歯肉や頬粘膜をかむ
- ・親知らずに大きなむし歯がある
- ・矯正治療を行う。



昨年の11月よりスタッフの
ブログ「Xキ☆ヒラ」を開設致しました。よろしければご覧下さい。

Tel 852-8003

長崎市旭町6-1 タワーコート3F
Tel 095-834-1188